

國學院大學
博物館

Kokugakuin University
Museum

特集展示



平成 28 年度文化庁「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」
東京・渋谷から日本の文化とところを国際発信するミュージアム連携事業

特集「世界の宗教を知る」

特集展示

インドの 祈りと神々

The Prayer and the Gods of India

インドという国は、他の多くの宗教のはじまりの国である。ユダヤ教・キリスト教・イスラム教がアブラハムの宗教としてひとつの分類に属するのと同じように、ヒンドゥー教・仏教・シク教・ジャイナ教は、バラモン教をもとにインドで興った宗教である。古くは、紀元前 13 世紀にアーリア人がインドに侵入する過程でその宗教は形づくられたと言われる。それは、世界最古ともいえる年代で、それほどまでに古くからインドの大地にはいくつもの宗教の源流ともいえる思想や祈りが存在していたのだ。

そこで、本展示ではインドに根付く宗教という枠を超えた「祈り」について考え、その上でインド・ヒンドゥー教の「神々」について紹介する。宗教という枠組みだけでは内包できない、インドの大地に根付く思想を感じてほしい。

関連イベント 11月19日 世界の宗教を知るワークショップ 事前申込制
「ヨガで知るインドーインドの信仰と哲学の世界ー」